

ぬまづ憲法9条の会

205号
3月1日 発行
事務局
神田健夫
055-921-7755



コンサート (ウクライナの歌姫)

オクサーナ・ステパニウクさん

講演 戦争を回避せよ

猿田佐世 弁護士 (ND代表)

講演会開催の思い

「日本が戦場になる」と新聞報道されても知らない人も多い。知っていても、だから軍備を増強し抑止力を高めれば大丈夫。日米同盟で日本は米国が守ってくれると思っている人も多い。

戦場になる日本

しかし、米国の「戦略国際問題研究所」(CSIS)報告書は、中国が2026年に台湾を侵攻すると想定した「台湾防衛」机上演習結果を公表した。在日米軍基

地の使用と自衛隊の参戦を促している。

報告書は中国の台湾侵攻が失敗に終わり、米・台湾・日本を中心とする「同盟軍が勝利する」との結論である。

最も可能性が高いとされる基本シナリオでは、中国軍の死傷者は2万2000人に上り、3万人以上が捕虜となると指摘する。一方で、台湾防衛に成功しても「日米両国は、何十隻もの艦船、何百機もの航空機、そして何千人もの軍人を失う」と、双方に甚大な被害が出ることを予想している。

平和と外交で

「戦争回避せよ」

冷静に考えれば、今、日本は中国、北朝鮮とも戦争になる可能性はほぼない。在日米軍基地から米軍が出撃したり、自衛隊派兵で米国の戦争に加勢すれば、中国から反撃され戦場になる。

戦場になることがどんなに悲惨なのか、太平洋戦争での戦禍をわすれることはない。

平和への希望

歌声とともに

ロシアのウクライナ侵攻から1年が経過しました。双方の死者・負傷者、田畑、家屋、文化遺産の消滅はいつまで続くのか。私たちは即時停戦を声をあげ続けていくために。

ウクライナの歌姫・オクサーナステパニウクさんのバンドウーラ演奏・歌・お話を聞く機会にしました。

ご参加をお待ちしています。

岸田首相

「時代は憲法の早期改正を求めている」

岸田首相は、26日の自民党大会で「時代は憲法の早期改正を求めている」と述べ、改憲への強い意欲を示したと報道された。

岸田首相は、

自衛隊の明記

緊急事態対応

各區解消

教育の充実」を挙げ、「いずれも先送りのできない課題ばかりだ」と。

その上で、「時代は憲法の早期改正を求めている」と。

国民は憲法改正より、軍事費増・大増税ストツツし、物価対策や賃上げを求めている。

また、未だに終息しない「コロナ対策、その後遺症対策である。

なによりも、誰もが平和で安心して暮らせるためには、戦争を回避させることに全力あがることがだ。

日時 3月18日(土)
開演 13時15分
会場 沼津市立図書館

視聴覚室

第1部 コンサート

第2部 講演

注 最初の企画が講演のみでしたので、開始時間が

14時でした。その後、コンサートを加えましたので、開始時間が13時15分になりました。ご迷惑おかけしますが、新しいチラシを配布しております。

ご協力をお願いします。

2023年

意見広告 賛同者 募集

今年で12回目

岸田自公政権は国民、国会に説明・審議せず、閣議決定で「専守防衛」から「敵基地攻撃能力保有」へ大転換しました。世論も軍拡に賛同の声が多くなっています。

軍拡でなく、外交で「戦争を回避」するために、静岡県下の9条の会が共同して、新聞への意見広告に取りくみます。

- *掲載日 5月3日(予定)
- *掲載新聞 朝日 毎日
- 朝刊・二面
- *掲載内容 アピール文 賛同者氏名
- *掲載料金 500円
- *募集期間 3月10日～4月14日
- *募集目標 5800人
- 昨年賛同者5343人

国会が始まって、首相は何も答えない

野党が安保3文書改定の質疑で、敵基地攻撃能力についての質問をしても、答えはいつも同じ。

安全保障の立場からお答えできない。説明責任を果たさないうで居直る。これでは国会の議論の意味をなさない。答えるのは政府の責任だ。答えられないなら、退陣せよ。

(9条の会メールマガジン2月25日「編修後記」)

軍拡は「新しい戦前をつくるだけ！」

岸田首相は、増税をしてまで軍事費を増やそうとしています。ロシアによるウクライナ侵略が1年も続き、台湾をめぐる軍事的対抗の激化、北朝鮮によるミサイル発射問題など、「戦争」という二文字が日本国内でも考えざるを得ない雰囲気

が漂い始めました。

しかし、軍事費を増やすことが、諸外国が日本を攻めることに対する「抑止力」になるのでしょうか。

日本が軍事力を高め、ましてや憲法を変えるようなことになれば、諸外国、特にアジア諸国は日本が過去に行った軍事国家に戻ると思うでしょう。

これは、タモリ氏の言葉を借りると、「新しい戦前」そのものであり、そうさせてはいけないのではないのでしょうか

(戦争する国づくりストップ！憲法を守り・いかす共同センター 2023年2月)



ちよつと良いニュース

*空襲救済法 国会に求め
こんにはは活動」100
回目

83歳河合さんら 進む
高齢化も「法案通るまで」
(2月19日)

*強制不妊 国に賠償命令
除斥期間の適用制限し
旧優生保護法は違憲
聴覚障害の原告
静岡地裁判決
(2月25日)

*日野町事件 再審認める
確定判決に「合理的疑い」
39年前に酒店女性が殺
害され金庫奪われた「強盗
殺人事件」無期懲役で服役
中に男性死亡 滋賀《日野
町事件》
男性の遺族らが、再審(裁
判のやり直し)を求めている。
大阪高裁
(2月27日)

改憲は戦争への道

戦争させない 憲法壊すな
沼津の会 第77回

日時 3月19日(日)

13時30分

会場 沼津中央公園
集会・パレード

○日本を戦場にするな!

○9条改憲許さない

○安保3文書改定撤回せよ

○ロシアはウクライナ侵略を
止め即時撤退

雨天中止

国民の支持のない岸田政
権は退陣を!

土曜日・駅頭

スタンディング

場所・JR沼津駅南口

井上靖記念碑前

3月4日 11日

25日

いずれも土曜日

プラカードを持って立っ

ても、腰掛けても参加出来

ます。

雨天中止

あなたの思いを

行動に